

2025年2月26日

SHIROYAMA HOTEL kagoshima が取り組む SDGs 『城山の森みつばちプロジェクト 2025』 始動 みつばちの巣箱を設置し、国際女性デーにあわせてミモザを植樹

【日 時】2025年3月7日(金) 10:00～

【設置場所】SHIROYAMA HOTEL kagoshima チャペルガーデン

2024年の活動の様子



3月 巣箱設置



6月 採蜜体験会



7月 ハンドメイド体験（蜜蝋キャンドル・SDGsサシェ作り）



8月 パティシエ体験

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山観光株式会社／所在地：鹿児島市／代表取締役社長：矢野隆一）は、環境保全と食育を目的としたSDGsの取り組みとして、6回目となる『城山の森みつばちプロジェクト』（※注1）を2025年3月7日(金)にスタートします。4～6月には採蜜を行い、「城山の森の純粋蜂蜜」をはじめとするオリジナル商品を制作予定。国際女性デーに(3月8日)にあわせて、ミモザの植樹も実施します。

本プロジェクトは、2020年に地域の方々向けの採蜜体験会からスタートし、2021年には5名の高校生インターンが参加。2022年からはSNSで小学生インターンの公募を開始しました。さらに、2023年からは高校生・大学生アシスタントが加わり、小学生4～5名のグループを年長者がサポートするチーム編成を導入。これは、江戸時代の薩摩藩が子どもの教育制度として取り入れた、郷中(ごじゅう)教育(※注2)を手本にしたものです。

今年は、小学生インターン12名をSNSで募集し、鹿児島純心女子短期大学のアシスタント6名とともに3～4組のチームを編成。このチームで、採蜜体験や養蜂家による勉強会に参加し、「食育と環境」について学びます。当ホテルは、本プロジェクトを通じて、未来を担う若い世代とともに環境保全について考え、地域社会へのさらなる貢献を目指します。

■みつばちの巣箱設置・ミモザ植樹

- 【日時】 2025 年 3 月 7 日(金) 10:00～
【場所】 チャペルガーデン
【参加者】 鹿児島純心女子短期大学 学生 6 名、ホテルスタッフ
【植樹テーマ】 すべての女性がいきいき輝く地域社会の実現を願って

■2025 年城山の森みつばちプロジェクトスケジュール（予定）

- 3 月 7 日(金) 巣箱設置・ミモザ植樹・小学生インターン募集の告知を開始(※)
※Facebook にて募集。定員（12 名程度）に達し次第締切
4 月 20 日(日) 【第 1 回】 顔合わせ・チーム作り
5 月 18 日(日) 【第 2 回】 養蜂家との勉強会
6 月 8 日(日) 【第 3 回】 採蜜体験会、巣箱の中を見てみよう！
7 月 13 日(日) 【第 4 回】 ハンドメイド体験（蜜蝋ラップを作ろう！）
8 月 3 日(日) 【第 5 回】 はちみつ商品販売開始、パティシエ体験（デザートプレートを作ろう！）

■2024 年の活動実績

- ・ SNS で募集した小学生インターン 12 名が参加
- ・ 3 月～8 月の活動期間中、全 5 回のプログラムを実施
- ・ 6 月に採蜜体験会を実施
- ・ 7 月にハンドメイド体験（蜜蝋キャンドル・SDGs サシェ作り）
- ・ 8 月 3 日（はちみつの日）にパティシエ体験とホテル内ショップで「城山の森の純粋蜂蜜」などを販売
- ・ 2024 年の最終採蜜量：80 kg

注 1：『城山の森みつばちプロジェクト』とは

約 600 種類の亜熱帯植物が自生する国の史跡・天然記念物「城山」。この豊かな自然林の中に建つ当ホテルなればこそ。SDGs の取り組みの一環として、敷地内でミツバチを養蜂し、地域の子どもたちとともに環境保全について考える。また 100%城山産の純粋蜂蜜を作り新鮮な蜂蜜を様々な形で提供することで、食育や地産地消につなげたいと願い、2020 年から開始。

注 2：『郷中(ごじゅう)教育』とは

江戸時代、薩摩藩で行われた独自の教育制度。郷(ごう)と呼ばれる地域ごとに、藩士の子どもたちを二才組(約 15 歳～25 歳)と稚児組(約 6 歳～15 歳)に分けて、先輩が後輩を集団で指導して学問や武芸に励んだ。



【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>
〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686
マーケティング部 牧 E-mail: maki@shiroyama-g.co.jp